

Réalisé par Guillaume Brac Projections spéciales

ギヨーム・ブラック監督特集



みんなのヴァカンス

À L'ABORDAGE

2020年 / フランス フランス語 カラー / 100分 / 1.66:1 / 5.1ch / DCP
 出演：エリック・ナンチュアング、サリフ・シセ、エドゥアール・シュルピス、アスマ・メサウデンス、アナ・ブラゴジェヴィッチ

夏の夜、セーヌ川のほとりで、フェリックスは アルマに恋をする。夢のような時間を過ごす。翌朝、アルマは家族と共にヴァカンスへ旅立ってしまう。フェリックスは、親友のシェリフ、相乗りアプリで知り合ったエドゥアールを道連れに、アルマを追って南フランスの田舎町ディーに乗りこんでいく。自分勝手に不器用なフェリックスと、生真面目なエドゥアール、その仲を取り持つ気の優しいシェリフ。サイクリング、水遊び、恋人たちのささやき。出会いとすれちがい、友情の芽生え…。3人のヴァカンスも、みんなのヴァカンスも、まだはじまったばかり――。



女っ気なし

Un monde sans femmes

2011年 / フランス / カラー / 58分 / 1.85:1 / 5.1ch
 出演：ヴァンサン・マケニュー、ロール・カラムー、コンスタンス・ルソー、ロラン・パポ

夏の終わり。地元の青年シルヴァンが管理するアパートを、ヴァカンスに来た母娘が訪れる。明るくて奔放な母と少し内気な娘。3人は海水浴や買い物をして仲良く過ごしていたが、やがてヴァカンスの終わりが近づき…

遭難者

(女っ気なし と併映)

Le naufragé

2009年 / フランス / カラー / 25分 / 1.85:1 / 5.1ch
 出演：ジュリアン・リュカ、ヴァンサン・マケニュー、アデライード・ルルー

フランス北部の小さな町オルトで、自転車がパンクしたリュック。それを見た地元の青年シルヴァン。シルヴァンはリュックを助けようとするが…



やさしい人

TONNERRE

2013年 / フランス / カラー / 100分 / 1.85:1 / 5.1ch
 出演：ヴァンサン・マケニュー、ソレーヌ・リゴ、バルナル・メネズ

フランス・ブルゴーニュ地方、まもなく冬を迎える静かな町トネル。少しだけ名の知れたミュージシャンのマクシムは、殺伐としたパリの生活から逃れ、実家に戻ってくる。しかし父親とは、どこかごこちない雰囲気。そんな中、マクシムは心の隙間を埋める若い女性と出会う。ワイン工場に行ったり、スキーをしたり、互いに心を通わせる2人。このまま幸せがつづくと思ったが、突然、彼女はマクシムの前から姿を消す…

7月の物語

Contes de juillet

2017年 / フランス / カラー / 71分 / 1.33:1 / 5.1ch



パリと郊外。5人の若い女と5人の若い男。2つの物語。ある夏の一日。
 <第一部「日曜日の友だち」L' Amie du dimanche >
 7月の晴れた日曜日、会社の同僚ミレナとリュシーは、女2人でパリ郊外セルジー＝ポントワーズのレジャーセンターへ遊びに行くが、些細なことで芽生え始めた友情に亀裂が入る。
 <第二部「ハンネと革命記念日」Hanne et la fête nationale >
 7月14日、革命記念日で盛り上がるパリ。国際大学都市に住む女子留学生のハンネは、明日の帰国を前に、パリ最後の夜を楽しもうとするが…。

勇者たちの休息

(7月の物語 と併映)

Le Repos des braves

2016年 / フランス / カラー / 38分 / 1.85:1 / 5.1ch



スイスとフランスに跨るレマン湖畔からアルプス山脈を抜け、地中海のノースに至る自転車観光ルート「大アルプス・ルート」。約720キロからなるそのルートを縦断しようと毎年6月末、約60人もの自転車愛好家たちが集まってくる。ギヨーム・ブラックは、すでに仕事をリタイアした自転車愛好家たちにカメラを向ける。なぜ寒さや疲れと闘い走ろうとするのか？ 家に戻ってから何ができるのか？ どうしたら孤独や退屈を逃れられるのか？ ギヨーム・ブラックのやさしい眼差しのなかで、彼らは心情を打ち明ける。その告白を通して、仕事と世界との私たちの関係が見えてくる。

	9/23 金祝	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	10/1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木
みんなのヴァカンス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
女っ気なし+遭難者								●			●			●
やさしい人									●			●		
7月の物語+勇者たちの休息										●			●	

■監督／ギヨーム・ブラック Guillaume Brac

1977年パリ生まれ。

配給や製作の研修生として映画にかかわった後、La Fémis（国立高等映像音響芸術学校）に入学。専攻は監督科ではなく製作科だが、在学中に短篇を監督している。

2008年、僅かな資金、少人数で映画を撮るため、友人と製作会社「アネ・ゼロ」（Année Zero）を設立する。この会社で『遭難者』『女っ気なし』を製作。

2013年、長篇第一作『やさしい人』が、第66回カルノ国際映画祭コンペティション部門に出品される。

2016年、短篇ドキュメンタリー『勇者たちの休息』。

2017年、『7月の物語』を第70回カルノ国際映画祭（アウト・オブ・コンペティション部門）へ出品。第一部「日曜日の友だち」はジャン・ヴィゴ賞を受賞（短篇部門）。2018年、長篇ドキュメンタリー『宝島』。2019年夏、『みんなのヴァカンス』を撮影。この作品は2020年第70回ベルリン国際映画祭（パノラマ部門）に選出され、国際映画批評家連盟賞特別賞を受賞。フランスでは2021年に劇場公開された。



MERPA
 Meet. Edit. Review. Post. Distrib.

〒700-0821 岡山市北区中山下 1-10-30
 福武ジョリービル 5F

☎ 086-221-0122

🏠 <http://www.merpa.info>

🐦 @okayamamerpa